

平成18年年頭挨拶

飛翔 CONYX2006

～積み重ねて半世紀

更なる飛躍 新たな挑戦～



代表取締役社長 吉田治伸

年頭に当たり、皆様方の益々のご健勝を心よりお慶び申し上げます。

昨年11月コニックスは業界の各社に先駆け創立50周年を迎えました。吉田会長は旭日小綬章を受章し、親子二代に渡る叙勲の栄に浴されました。また世界博である愛知万博では、清掃業務の副幹事会社として大変な重責を担う事ができました。売上も好調でまた多くのお客様の支持をいただき、多くの社員に入社してもらう事ができました。輝かしい50周年の年にすばらしい成果を頂戴できたのはひとえに社員の皆様のおかげと心から感謝致します。

さて、昨今の業界を取り巻く環境はまさに「激変のはじまり」の感があり、官公庁契約においては、電子入札、指定管理者制度、PFIと契約形態が大幅に変更になりつつあります。また、民間契約においても再開発にともなう移転やファンド化にともなう所有者変更による競争は熾烈をきわめ、まさに業界の戦国時代突入は誰もが認めるところであります。参加するだけで維持できた時代は過ぎ、お客様や社員を見向きもせず、ただ同業者のつながりを頼って生きてきた会社は確実に淘汰されつつあります。

創業以来半世紀を重ね、また新たな一步を踏み出そうとする老舗の当社にとって環境の変化は大変厳しい現実であります。しかしながら、逆に考えると大いなる変化はまた大いなる飛躍のチャンスでもあります。

ここ数年「決めるのはお客様」「業績を上げるのは社員」という言葉のもと営業力、技術力、マナー等の強化に取り組んだ成果は不況下でありながら「確実な成長」という答えをいただきました。我々にとって強みであるのは、「ビルはなくなる」「誰かが汗を流している」という現実であります。コニックスならではのサービスさえあれば何も恐れる事はありません。

コニックスのホームページに私が書いた文章です。

- ・ 我々が目指す営業は、一人で多くの担当を持つ大銀行のような営業ではなく、500円の集金も自分で伺うような町の信用金庫の営業です。
- ・ 我々が目指す利益は、当社の利益ではなく、お客様のビルを健全に管理する事によって生まれるお客様の利益です。
- ・ 我々が目指すサービスは、「従業員満足」があってこそ生まれる血の通った「顧客満足」です。

「人」がもっとも重要な位置づけである業種だと考え、
お客様や周りの人の幸福に関わる事で、
自分自身の幸福や感動を感じ、
成長していきたい。

また新たな第一歩を進む今日、お客様、社員、会社が飛躍し、共に幸福になる事を祈願し、またそうなるために最大限の努力を行う事をお誓いして年頭の挨拶といたします。